

# 健康ビジネスサミットうおぬま会議2013 プログラム

※各会議は事前申込優先です。健康ビジネス連峰政策ホームページ(URL:www.kenko-biz.jp)よりお申し込み下さい。  
※講師、内容は変更される場合があります。

## 東京会場(1日目)

11月11日(月)

### 個別会議A 10:30~12:30

会場 2F

#### テーマ 健康ビジネスと健康な心身(からだ)

環境により変化する身体の仕組みや作用、そして呼吸について体験。健康のための運動は心地よい感覚を積み重ねる練習であり、普段のあたりまえの感覚を変えていくものです。姿勢と呼吸による体の機能が高まる運動の紹介と健康ビジネスについてのディスカッションです。

- ①「からだは使ったように変わる」  
姿勢と呼吸~対話・知覚・経験~  
中尾 和子氏 (平成19年厚生労働大臣任命健康大使)
- ②ディスカッション

主催 (一社)健康ビジネス協議会 サービス・交流部会

### 個別会議B 13:30~15:30

会場 2F

#### テーマ 新しいクルマ × 新しいクワン × 新しいクラシ

少子高齢化が進む中、地域内の新たな移動手段として期待されている超小型モビリティ。その普及に向け、各地で実施・検討されている取組を紹介するとともに、関連サービスの将来像や新たなビジネス創出の可能性などについて議論します。

- ①超小型モビリティの導入促進  
国土交通省自動車局環境政策課
- ②事例発表 ・横浜市 × 日産  
・さいたま市 × HONDA  
・新潟県 × Hiriko
- ③ディスカッション  
モデレーター 小畑 正好氏  
(一般財団法人 日本自動車文化振興会 理事長)

主催 新潟県

### 個別会議C 13:30~15:30

会場 2F

#### テーマ 「健幸社会」の実現を可能とする社会技術の最先端

スマートウエルネスシティ総合特区では、超高齢化人口減社会の克服に向けた社会技術の創出を図っています。本会議では、その具体的な社会技術として、街のにぎわい再生、健幸クラウドシステム、ICTを活用した健康づくり、などの事例を紹介しながら、「健幸」を核としたまちづくりの方向性について議論します。

- ・久野 譜也氏 (筑波大学大学院 人間総合科学研究科 教授)
- ・志 済 聡子氏 (日本アイ・ビー・エム株式会社(日本IBM)執行役員  
インダストリー営業統括 公共営業本部長)
- ・齋藤 義男氏 (東日本電信電話株式会社(NTT東日本) 理事  
ビジネス&オフィス営業推進本部 公共営業部長)
- ・近藤 晴美氏 (三条市福祉保健部福祉課 スマートウエルネス推進室 室長)

主催 スマートウエルネスシティ  
地域活性化総合特別区域協議会

### 全体会議 16:00~17:15

会場 3F

#### ■オープニング 主催・来賓 挨拶

#### ■特別講演

#### 『人口減少・高齢化社会と国際化、日本企業の役割は?』

講師 第91代内閣総理大臣 福田 康夫氏



### レセプション 17:30~19:30

参加費 お一人様 6,000円 ※会議参加申込時に入力フォームにてお申し込みください。

会場 2F

## 展示・商談会

■東京会場(1日目)/11月11日(月) 11:00~17:30  
会場 3F

■東京会場(2日目)/11月12日(火) 10:00~16:30  
会場 3F

## 東京会場(2日目)

11月12日(火)

### 個別会議E 9:30~12:30

会場 3F

#### テーマ 災害時の食のマネジメント ~被災者の健康被害防止~

今後発生が懸念される首都直下地震、南海トラフ巨大地震などへの備えとして、東日本大震災の教訓を踏まえ、発災から段階的に想定される被災生活に必要な事柄を整理し、どのような「食」が必要になるのか、健康被害防止に向けた支援はどうあるべきか等について議論します。

- ①日本災害食学会の設立について
- ②東日本大震災の食の教訓
- ③次なる災害への備え

主催 日本災害食学会、(一社)健康ビジネス協議会 食部会

### 個別会議F 13:30~16:30

会場 3F

#### テーマ 2030年の住環境の スタンダードについて考える ~ハッピーエイジングルーム~

高齢化が進む社会において、2030年をひとつの目安として、幸せな老後を過ごす住環境(ハッピーエイジングルーム)には、どのような機能が必要なのか、参加者全員で議論し結論を導き出します。

- ◆全員参加型ワークショップ形式  
1テーブル6名程度(うち1名はVE指導の有資格者)

※VE(Value Engineering)とは…  
製品やサービスの「価値」を、それが果たすべき「機能」とそのためにかける「コスト」との関係で把握し、システム化された手順によって「価値」の向上をはかる手法

主催 (一社)健康ビジネス協議会 ものづくり部会

### 個別会議D 10:00~15:00

会場 3F

#### テーマ 食品の機能性表示に関する 国の制度改革及び地方発の 新制度の現状と展望

本年6月に閣議決定された「規制改革実施計画」中の「一般健康食品の機能性表示を可能とする仕組みの整備」について、現在国において検討が進められているところですが、その状況と展望、さらに地方での機能性表示制度の動きを紹介します。

#### ■第1部 10:00~12:00

##### 「地方発の新制度の動き」

・北海道 ・川崎市 ・四国 ・大阪府 ・新潟県 等

#### ■第2部 13:00~15:00

##### 「国の制度改革の動きと展望」

- 加藤 勝信氏 (内閣官房副長官)
- 牧野 順一氏 (UBMメディア株式会社 代表取締役社長(健康産業新聞))
- 駒村 純一氏 (サプリメント・エグゼクティブ会議 代表世話人)
- 森下 竜一氏 (大阪大学大学院 医学系研究科 教授)

主催 サプリメント・エグゼクティブ会議/新潟県/  
(一社)健康ビジネス協議会

## 魚沼会場(3日目)

11月29日(金)

### オープニング 14:00~14:15

会場 コンベンションホール

### 個別会議G 14:15~15:45

会場 コンベンションホール

#### テーマ 魚沼における地域医療と健康サービス産業 ~在宅ケアをめぐる~

主催 (一社)健康ビジネス協議会

### 個別会議H 16:00~17:30

会場 コンベンションホール

#### テーマ 大消費地から見た魚沼の「食」 ~魚沼の風土を活かした食の再発見~

主催 魚沼市

### レセプション 18:00~19:30

参加費 お一人様 5,000円 ※会議参加申込時に入力フォームにてお申し込みください。

会場 かたつくり

■魚沼会場(3日目)/11月29日(金) 14:00~17:30  
会場 ホール前スペース

※展示・出展企業、組織等は  
1、2日目と3日目で異なります。